

# 平成 25 年第 4 回議会定例会 一般質問通告（要旨）

平成 25 年 9 月 17 日（火）

## 1 川島啓司議員

	件名	西原市政 8 年の成果を問う
1	(1)	市民協働を掲げ、男女協働サロンで市民との合意形成を図ることは良いが、ワークショップへ参加する市民はほんの一握りである。次は市民全体への情報伝達の方法を考えるべきではないか。
	(2)	数年前までは、農工両善という言葉で施策を進めていたが、最近では、茶業も毎年低価格であり、市内企業もいくつか撤退していく状況である。アベノミクスではないが、市民が元気になるような牧之原市独自の景気浮上策としての考えはあるか。
	(3)	行財政改革も進めているが、毎年、職員の早期退職者が多い。職員に相当な負担がかかっている状況はないか。

## 2 鈴木千津子 議員

	件名	津波浸水域とされた地区の学校について伺う
1	(1)	地頭方小学校や相良中、相良小、川崎小など、被害想定に挙げられた津波浸水域にある学校に対してどのように対応して行くのか。
	(2)	同じような立地の片浜小学校については、統廃合についても伺いたい。
	(3)	「御前崎中学校を地域防災拠点として使いたい」の質問に、「御前崎市と協議する。」との回答を得ていたが、協議の結果を伺いたい。

## 3 田村兼夫 議員

	件名	教育委員会の機構改革について
1	(1)	教育委員会の現状について
	(2)	市民の要望に、いっそう応える教育委員会の在り方
	(3)	新しい教育委員会の機構に関する考え
	件名	子供たちを取り巻く危険への対処
2	(1)	図書閲覧を制限される危険について
	(2)	ワクチン接種の危険について
	(3)	アレルギーのある児童生徒への給食の危険について

#### 4 良知義廣 議員

	件名	静岡空港隣接地域振興事業等の推進について
1	(1)	空港隣接地域振興事業費補助金交付制度に対する県からの適用期間が、平成 26 年度末となっているが、県と市との間でこの適用期間をどのようにしていきたいと考えているのか。その際、関係市町である島田市及び吉田町とは、どのような調整を図っていくようにするのか。 また、空港は地元坂部が要望した施設ではなく、県がどうしても必要とすることで造った施設であることから、補助金事業の県と市との比率割合を、例えば、14 事業といわれている道路事業などの比率であるが、これまでの比率ではなく、県の比率割合を上げさせるというようなことはできないか。
	(2)	現在、振興事業のうち、14 事業といわれている事業を重点に進めているが、これまで 2 事業が完了しただけである。現在、「八ツ枝毛ガ谷線」「準用河川辻川改修」の事業に着手し、これを進めている状況にあるが、完了はこれらを含め、このほかの事業もすべて、適用期間後の完了となっている。もし、事業が適用期間後となっても中途半端に終わらせることなく完了させることができるか。
	(3)	県知事は、空港ターミナルビルの拡張計画や運用時間を延長しての便数の増加計画とともに、新幹線空港駅設置活動にも積極的に取り組んでいるが、地元の市長として、今後どのような形で働きかけていくのか。 一方、空港アクセス道路（南原工区）やこれと交わる稜線道路の建設がどうなっていくのか見えていない状況にある。地元の市長として、これらの事業の実現に向けてどのような具体的活動を行っていく考えであるか。 また、地元振興策として要望している事業の中には、現在進めている坂部地区まちづくり計画の中に盛り込んである農産物などの販売所の道の駅設置があるが、これについてはどのように進めていくこととなるか。

#### 5 中野康子 議員

	件名	身体障害者の雇用の場の確保、充実
1	(1)	雇用の拡大・就労支援にどう取り組んでいるか。
	(2)	市の法定雇用率、障害の種類ごとの雇用率、就労後の定着率は。
	(3)	障害者優先調達推進法に基づく障害者施設等に委託可能となる業務、物品はどんなものか。調達対象となる施設。本年度の目標、見込み額等。

#### 6 増田伸三 議員

	件名	牧之原市の成長戦略は
1	(1)	平成 24 年度以降、牧之原畑地帯総合整備事業に対する借入金の返済額の減少によって得られる額はいくらか。
	(2)	ここで得られる（浮く）財源をどこに充てていくのか。
2	件名	自治会に加入していない空白地域をどうするか
	(1)	自治会に加入していない空白地域をどうするか

## 7 大石和央 議員

1	件名	アセットマネジメント（公共施設の資産管理）について
	(1)	建物について現在老朽施設の把握はどこまでなされているか。また、公共施設等の維持管理・更新需要についてどのように意識しているか。
	(2)	資産活用の基本的方針策定についての基本的な考え方、資産活用の方向性、その推進体制についてお聞きする。
	(3)	橋梁の長寿命化修繕計画が示されたところであるが、建物やその他のインフラ、プラントについて、どのような検討がなされているか。

## 8 鈴木正樹 議員

1	件名	市長の政治姿勢について 9 月 3 日定例議会開会初日の静岡新聞朝刊に、10 月 29 日の任期満了に伴う市長選に 3 選出馬の方針を固めたという記事が掲載されていた。市長選をめぐる、出馬の意向を示したのは西原現市長が初めて。10 月 27 日投開票に 2 ヶ月を切ったことを考えれば、対抗馬は現れず、またしても 4 年前と同様、無投票となることだろう。
	(1)	合併して初代市長としての 8 年間の実績は如何なものなのか 成果と課題及び財政面の経過と財政運営、かつ、人口問題は。
	(2)	職員の退職・採用について。職員の掌握は、如何か。
	(3)	第 2 次総合計画策定について。具体的なスケジュール、基本的な考え及び具体的な計画内容で弱点への対応は如何か伺う。

## 9 名波富幸 議員

1	件名	静岡空港の利活用と牧之原市の産業の活性化について
	(1)	静岡空港の利活用促進と需要の拡大をどのように図っていくのか
	(2)	牧之原市の観光の振興策・まちおこしをどのように図っていくのか
	(3)	県が実施している空港ガーデンシティ構想の進捗状況と、牧之原市の空港周辺の振興策はどうか伺いたい。

## 10 赤堀 勲 議員

1	件名	忘れ形見の「榛原町」「相良町」の改善を提案する。
	(1)	合併以来、カーブミラー等にそのままになっている「榛原町」「相良町」のステッカーを「牧之原市」に。
	(2)	県の公安委員会が設置している交通標識は毎年点検しているようだが、市所有のカーブミラーそのものは、消耗品かそれとも、市の備品か。
	(3)	市所有のカーブミラーが国道・県道・市道路線ごとに何本設置してあるか把握しているか。
2	件名	市内の景観保全の為、国道、市道の電線共同溝を提案する。
	(1)	牧之原市は良好な景観形成を目指して景観行政団体となった。 市内の景観保全のために、世界文化遺産の富士山が見える、国道 150 号、市道山の手幹線に林立する電柱を排除し、逐次、電線共同溝に。

## 11 太田 佳晴 議員

1	件名	榛原総合病院の業務委託報酬控訴事件の判決を受けて
	(1)	榛原病院組合と原告である「みらいエフピー」が関わったいきさつ、またどのような企業評価を持ち徳洲会との仲介を依頼したのか、そして業務委託報酬を5,000万円と定めた根拠について。今回の件は管理者責任を明確にした上での対応が必要と思うがどうであるか。
	(2)	実質敗訴が確定後、市民への説明をすることもなく、早急に判決金、裁判費用を、当初は9月議会に追加議案として上程しようとしたのはどのような理由からか、今後、市民への周知についてはどのような方法・報告内容を考えているのか。
	(3)	榛原病院の経営危機は医師数の不足が原因と言われたが、徳洲会に指定管理する以前と、現在の榛原病院の医師数の比較を示して頂きたい。経営が安定している現在の方が医師数は少ないと思うが、その検証を行い将来に備える考えはあるのか聞きたい。